

(広報資料)

平成29年 1月19日  
京都市建設局  
〔担当：道路建設部道路環境整備課〕  
〔電話：222-3570〕

～先斗町の空と町並み、創ります～

## 先斗町通無電柱化事業の工事着手及び起工式典の開催について

いよいよ  
本格始動!!

京都市では、風情豊かで歴史的な町並み景観や防災性の向上、歩きやすく安全な道路環境の創造を目的として、通りから電柱・電線類を無くす「無電柱化」の取組を進めています。

先斗町通においては、平成27年度から無電柱化の検討を始め、事業に必要な地上機器の設置場所を御提供いただくなど、地域の方々の御協力を得て、この度、以下のとおり工事を着手することとなりましたので、お知らせします。



現在



完成イメージ

※舗装については、今後、詳細な検討を行います。

## 1 先斗町通無電柱化事業の概要

先斗町は京都の五花街の一つで、お茶屋や飲食店などの伝統的建造物が建ち並び、品格と賑わいを合わせ持つ独特の景観を形成しています。

そのため「界わい景観整備地区」に指定され、地域住民が主体となり、地域景観づくり協議会制度の認定を受けた「先斗町まちづくり協議会」を中心として地域の景観づくりに取り組んでいます。しかし、先斗町の中心を貫く先斗町通の上空は電線類に覆われ、道路脇には電柱が立ち、景観上の課題となっていました。

本事業は、景観を阻害している電柱や電線を取り除くことで、京都にふさわしい町並みの保全再生、地域・観光の活性化、文化・伝統の継承、安全で快適な通行空間の確保及び都市防災の向上を図るものです。

### 【事業の概要】

事業区間：中京区石屋町～中京区柏屋町

路線名：一般市道 先斗町通

事業延長：490m

道路幅員：1.6m～4.4m



### 【現在の先斗町通の状況】



## 2 事業スケジュール

本年2月に工事着手し、平成31年度末の完成を目指します。

内 容	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)
電力樹、通信樹の設置		■		
小型ボックス、管路の設置		■	■	
入線、切替え			■	
舗装等復旧				■

### 3 整備内容

#### 全国でも例のない、幅の狭い道路での無電柱化事業

先斗町通は、道幅が狭く、これまで実施してきた無電柱化事業の整備手法では、ガスや上下水道などの他のライフラインに干渉するなど、技術的に整備することが困難でした。

そこで、新たな整備手法である小型ボックスの活用や地中に設置する設備の縮小を図るとともに、地域の方々の御協力を得ることにより実現が可能となりました。

#### ポイント1 地域の方々の御協力（必要となる土地の提供）

無電柱化を行う場合、電気を安全に供給するための設備（地上機器）が必要になります。地上機器は、道路内に設置すると通行の妨げとなりますが、先斗町通では、地域の方々の御協力のもと、所有される土地の中に設置させていただくこととなりました。



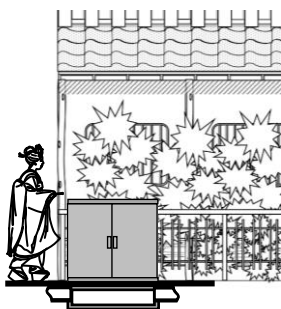
電柱がある場合



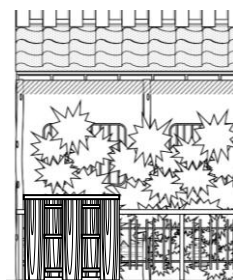
地上機器（幅 120 cm × 高さ 90 cm × 奥行 50 cm）

低圧、高圧の電力を安定的に、かつ安全に供給するため必要となる設備です。

先斗町方式の地上機器



設置後のイメージ



※先斗町通の京町家の意匠（犬矢来等）にあわせた美装化を行います。

#### 地上機器の設置に御協力いただく方

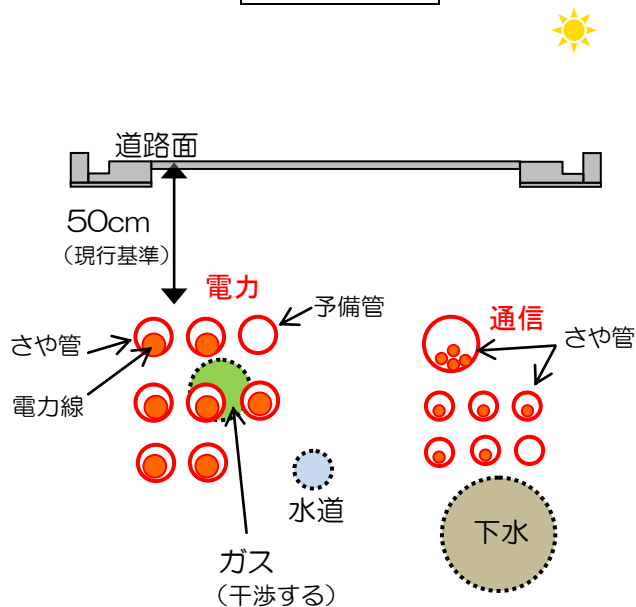
- 先斗町お茶屋営業組合
- 先斗町 たばこや
- 先斗町 さゞき
- 先斗町 山とみ
- 先斗町 井雪

（敬称略）

## ポイント2 小型ボックスの活用

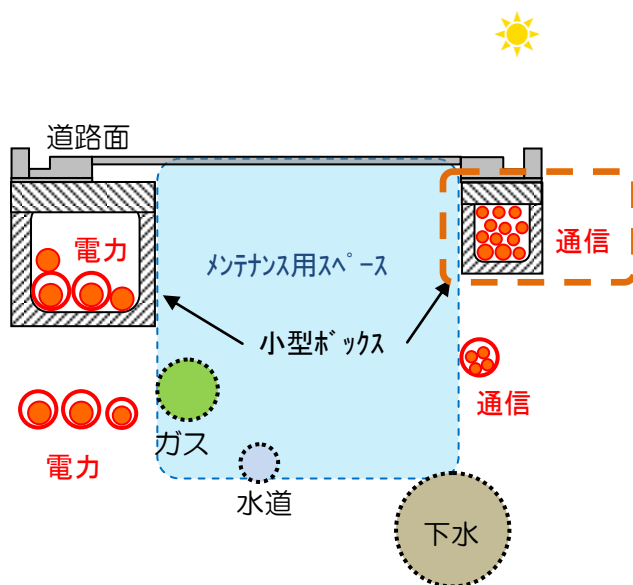
国で検証中であった小型ボックスを使った整備手法を先行的に取り入れることで、他のライフライン（ガス、上下水道）との干渉が少なくなります。

### これまでの方法



電線類の地中化により、他のライフライン（ガス、水道、下水道）のメンテナンスができなくなるため実施不可。

### 先斗町方式



### 通信系小型ボックスの写真



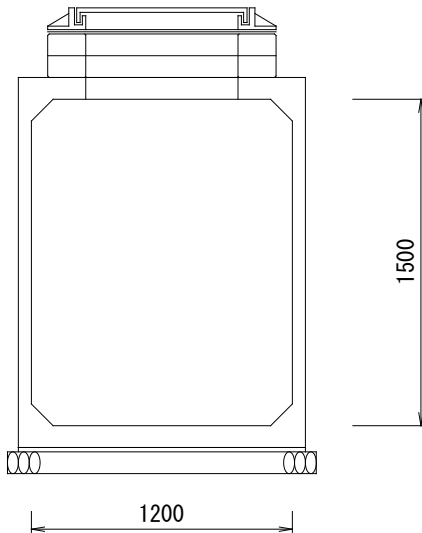
両側に配置する小型ボックス内に集約することで、メンテナンス用スペースが確保でき、他のライフラインとの共存が図れる。

### ポイント3 地中に設置する設備（電力柵，通信柵）の縮小

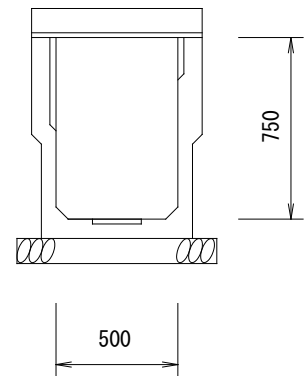
#### 通信柵

通信ケーブルの分岐やメンテナンスに必要な通信柵は，他のライフラインへ（ガス，上下水道）の影響を最小限に抑えるため，西日本電信電話株式会社(NTT)と調整し，可能な限りサイズを縮小しました。

標準  
(内空：幅 1200×長さ 2200×深さ 1500)



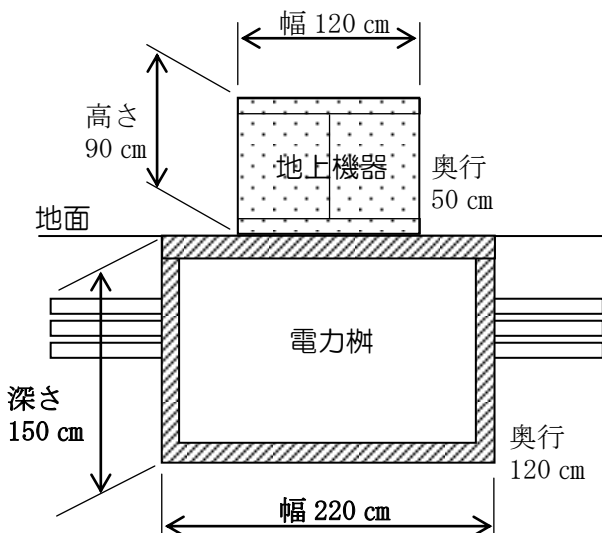
先斗町タイプ  
(内空：幅 500×長さ 2000×深さ 750)



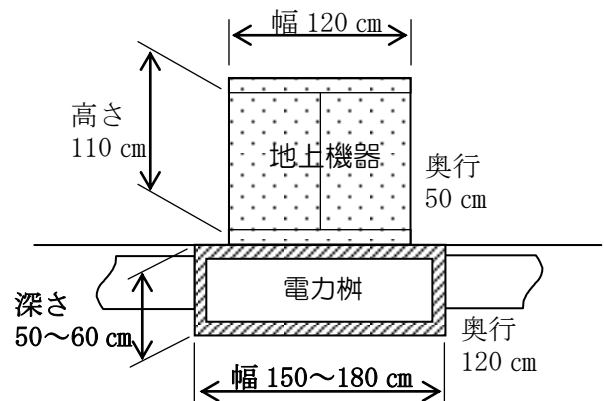
#### 電力柵

地上機器に加え，その下の地中に設ける電力柵のサイズが大きく，設置工事の際の掘削に伴う影響や設置後の土地利活用に与える影響が大きいことから，公共用地の外へ設置する際の課題となっていました。そのことから，関西電力柵と調整し，電力柵のサイズを縮小し，御協力いただく地域の方々への負担を小さくしました。

標準



先斗町タイプ



地上機器の地下に設置する電力柵のサイズを縮小し，地上機器設置に御協力いただく地域の方々の負担（影響）を低減

#### 4 起工式典の開催について

(1) 日 時

平成29年2月5日(日) 午後3時～午後3時45分(予定)

(受付:午後2時30分から)

(2) 場 所

先斗町歌舞練場

(3) 内 容

- ・事業概要説明
- ・主催者式辞(京都市長 門川大作)
- ・来賓祝辞
- ・来賓紹介
- ・主催者紹介
- ・催し
- ・入線セレモニー

など

(4) 主 催

京都市

(5) その他

取材に際しては、各社の腕章を着用してください。